

# アンネ・フランク パネル展

日見中で開催！！  
どなたでも見学できます！

展示期間： 令和5年7月19日（水）～令和5年7月25日（火）※土日を除く  
9：00～18：00

展示場所： 日見中学校(☎095-838-3076) 4階 生徒会室とその周辺廊下

戦争による長崎の被害、九州をはじめとする日本の被害については、これまでの平和学習を通して、たくさんを知り、学び、考えてきました。

日本が戦争をしていたとき、ヨーロッパでは何が起きていたのか……。長崎や日本の被害だけでなく、ヨーロッパでも多くの被害があったことも知り、学び、考えてほしいのです。

第二次世界大戦中、ナチスによるユダヤ人迫害から逃れるため、2年以上を狭い隠れ家で生活し、わずか15歳で命を終えたアンネ・フランク。過酷な生活の中でも心を強く持ち、日記を書き続けた彼女は何を感じ、どんな日々を過ごしていたのか……。

パネル展を通して、当時の様子や彼女の日記から、アンネ・フランクと同じくらいの年齢である中学生のみなさんに考えてほしいのです。そして、平和を創造、発信してほしいのです！

被爆地『長崎』に生まれたからこそ、  
私たちに伝えられることがある！

オランダのアンネ・フランク財団から日本に送られたパネルが、あるきっかけで長崎に来ていて、なんと、わたしたちの日見中へ！  
なかなか見ることができない貴重なパネルです！

ぜひ、この機会にアンネ・フランクと出会ってください！！



アンネ・フランク